

まちがいがさし

上下の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてね。全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募締切 1月16日(金)



企画広報課 ☎66♦1145

応募方法

ハガキまたはフアックスに、①答え(左の絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて企画広報課(〒443-8601 FAX 66♦1190)へ。なお、当選者のお名前を広報がまごおり3月号に掲載しますので、ご承知ください。



ねじやかさん⑩

文：西島 諒

それからお釈迦さまたちは、波の誘うまま、知らない国に流れ着いてはまた海へ、つてな、旅を続けたんじやわ。

あるとき流れ着いたのは、波が穏やかで太陽が優しく照る、いい海だったそうじや。見える陸地は、緑豊かな山を背にして砂浜が白く光ってな、漁師小屋も並んで、子どもたちが枝っさくれを持ってチャンバラをした。遊ぶ子どもたちも、それを見守る母親たちも、みんな笑顔だったんだと。こりゃあいいところだ、とお釈迦さまは思ったそうじや。

リスもウサギも子ネコも、みんなして陸を眺めとったらな、子どもの1人がお釈迦さまたちに気付いて、チャンバラをやめて海に飛び込んだんじや。見事な泳ぎで1町^{※1}はあろうかという距離をくぐくと近づいてきたんだが、陸といかだのちようと真ん中あたりで、子どもがすと見えなくなつた。陸のみんなは、誰もあわてた様子はないんじやが…

「ウサギさん」
お釈迦さまが言い終わらないうちに、ウサギが海に顔を突っ込んで、すぐ顔を上げたかと思つて
「おほれてるー助けてー！」

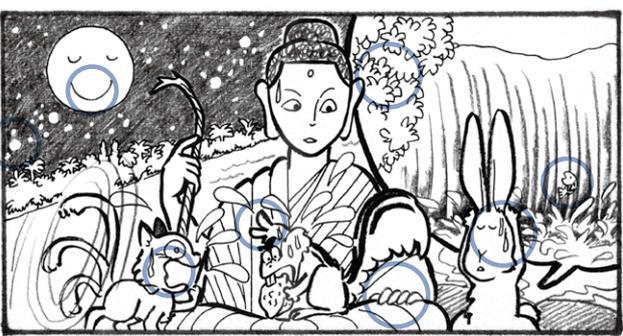
お釈迦さまは袈裟を脱ぎ捨てると、一度深く呼吸して海に飛び込んだんじや。2丈^{※2}ほどの深さの海の底に、子どもが足を押さえて沈んどのが見えたんじやと。お釈迦さまは子どもを抱きかかえると、息が苦しくなつて張り裂けそうな胸を感じながら、力の限り水を蹴つて水面を目指したんじやと。

お釈迦さまは、気付いたら砂浜に横になっておつた。自分も溺れてしまったようじや。飛び起きると、お釈迦さまの横に座つた子どもが泣きながら
「おんない、足が急につつたの」
と謝つてきたんだと。お釈迦さまは大きく息を吐くと「無事だったんだね。よかった。謝ることなど何もないんだよ。本当によかった」

お釈迦さまは子どもの頭を優しく撫でたんだと。砂浜には3匹も着いていて、お釈迦さまをすつと心配しとつたんじやが、起きた姿を見て安心したんじやろう。リスは村の子ともたちにお釈迦さまとの旅の話を自慢げに話し始めたんだと。

※1 1町は約109メートル ※2 2丈は約6メートル

くっく



11月号の答え

- 11月号クイズまちがいがさし(ねじやかさん⑩)の当選者
応募総数59通
正解者53人
当選者(敬称略・50音順)
大塚町 石川明美
中央本町 板倉政孝
竹谷町 市川ツヤ
宮成町 上島勝美
栄町 小嶋香里
大塚町 小林眞悟
竹谷町 野々村蓮
宮成町 平野優美子
金平町 牧野海朋
三谷町 守田只司
おめでとーごさいます。賞品は2月初旬に発送します。